

# 梶原町学校応援団だより No.1

平成 30 年 5 月 31 日



山の緑も色濃くなってまいりましたが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。  
今年度も学校応援団の活動内容をお知らせする便りを発行します。今年度、第1号です。

梶原町学校応援団は『学校支援部会』『地域活動部会』『放課後子ども部会』の3つの部会から成り立っています。

学校支援部会では

学校の要請により、校内の環境整備や授業の講師・教材作りなど、地域の方に依頼して、行っています。  
現在ボランティア登録者数は、43名と15団体の皆さんです。ありがとうございます。

・4月上旬、岩井建設さんより小学校の畑にトラック2杯分の土を、また、土づくりセンターさんからは、肥料を15袋いただきました。早速、子どもたちと一緒に耕し、作物や花の観察ができる良い環境を作りました。

土を耕している様子



★5月8日、7年生の総合学習「おもてなしの心を学ぶ」の授業では、久保栄八梶原町副町長さんに“おもてなしをする心得について”や“梶原の歴史・茶堂の役割について”お話をいただきました。また、『風早茶屋の会』会長の西村妙さんには茶堂で接待をする時に気を付けていることや長続きをしていくための秘訣について話していただきました

西村妙さんの講話



久保副町長さんの講話

★5月14日、1,2年生の生活科『野菜を育てよう』の授業で、津野山農協の高橋さんと前田さんに指導していただきながら、野菜の苗（キュウリ・ミニトマト・落花生・さつま芋）を植えました。また、食育活動の一環として津野山農協青壮年部さんから、支援学級にプランター・肥料・野菜の苗などたくさん寄付していただきました。



土の布団は優しくかぶせてあげてね。ヽ(^o^)/

★3年生の理科の勉強で『チョウを育てよう』という授業があります。そこで、東町の坂本さんからキャベツを3玉いただきました。根っこから頂いてきたので、毎日キャベツの中で育っている幼虫を見ながら観察しています。

★上本村の中越さんから、じゃが芋（種芋）をいただきました。6年生の理科『植物のからだど日光』の授業で使わせていただきます。

地域の皆さん、たくさんのご支援、ご協力に感謝しています。

放課後子ども部会では

すべての児童を対象として、地域の方の見守りや協力で、放課後や長期休業中、安全・安心な活動拠点を設け、様々な体験学習を行っています。（登録が必要となります。）

『春休み子ども部会』では、10日間の休みの間45名の子どもが登録して、毎日30人前後の子どもたちが参加しました。こども園との交流・調理実習・じゃが芋植え・梶原高校探検・雲の上の図書館・複合福祉施設『YURURI ゆすはら』の見学など、色々な体験活動をして楽しく過ごすことができました。梶原高校探検では、校長室も見学させていただきました。



図書館見学



梶原高校の校長室見学



こども園で園児と一緒に遊んでいる様子



じゃが芋植え

『放課後子ども部会』では、4月から1年生も入り登録している子どもが69名になりました。毎日、40名以上の子どもたちが梶原学園のプレイルームや校庭で勉強をしたりボールや一輪車などで体を動かしたりしています。4月24日（月）参観日の代休は、上本村の玉川さんから椎茸の原木をいただいたので、駒打ち体験をしました。冬休みには収穫できるので、料理に使いたいと思います。



気をつけてね。

菌を詰めている様子

・5月30日（水）に避難訓練を行いました。廊下やホールで地震が起こった場合の避難の仕方や地震のビデオなどを観ました。また、教育委員会からヘルメットを購入していただいたので、かぶる練習もしました。

地域活動部会では

地域の方を講師に招き、小中学生が様々な文化活動や体験学習を行っています。

6月から本格的に始まります。毎週水曜日には（囲碁・俳句・英会話・百人一首・編み物教室や和太鼓クラブ）

木曜日は（茶道教室）です。少年消防クラブは7月1日（日）に行われる栲原消防団・女性消防隊連合演習まで週に2回練習を行います。それぞれ、楽しんで参加してほしいと思っています。